

平成29年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会

議 案 書



日時 平成29年4月14日（金）午後7時～

会場 さんぽく会館 集会室

山北地区まちづくり協議会

～ 平成 29 年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議長及び議事録署名人の選出

4 議 事

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び収支決算報告について・・・・・・・・・・ 2

第 2 号議案 第 2 次山北地区まちづくり計画（案）について・・・・・・・・・・ 15

第 3 号議案 山北地区まちづくり協議会規約の一部を改正する規約の制定について 16

第 4 号議案 平成 29 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について・・・・・・・・・・ 20

5 議長退任

6 来賓祝辞

7 閉 会

第1号議案

平成28年度事業報告及び収支決算報告について

平成28年度事業報告及び収支決算報告について、別紙のとおり報告します。

平成29年 4月14日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 議決
山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平

平成 28 年度 事業報告

山北地区まちづくり協議会

第 1 協議会の運営等にかかる活動

(1) 協議会の会議等

①監査

H28. 4. 13 出席 6 名 (監事 2 名、会長、事務局長、事務局 2 名) 事務及び会計監査

②総会 (1 回開催)

H28. 4. 21 通常総会 出席者 76 名、委任状 19 名 事業計画・予算審議、役員改選

③理事会 (1 回開催)

H29. 2. 3 第 1 回 出席者 47 名、委任状 5 名 事業報告・収支決算見込みを報告 ほか

④役員会 (6 回開催)

H28. 6. 7 事業経過報告、第 2 次まちづくり計画策定方針 ほか

H28. 9. 16 事業経過報告、第 2 次まちづくり計画策定状況、拠点施設整備等について

H28. 9. 16 市へ「村上市山北地区拠点づくり計画への意見書」を提出

H28. 12. 14 第 2 次まちづくり計画策定に伴う協議会の組織体制について ほか

H29. 1. 24 理事会審議案及び第 2 次まちづくり計画並びに規約の改正について ほか

H29. 3. 6 総会資料の検討 ほか

⑤部 会 (延べ 34 回開催)

【安全・安心部会】

H28. 4. 21 第 1 回 出席者 7 名 正副部会長の選出 ほか

H28. 5. 17 第 2 回 出席者 6 名 H24 年度からの振り返り、H28 年度事業について

H28. 6. 29 第 3 回 出席者 4 名 第 2 次計画策定方針及び計画策定メンバー選出

H28. 9. 9 第 4 回 出席者 4 名 山北地区子ども育成会議との情報交換会 ほか

H28. 10. 19 第 5 回 出席者 5 名 第 2 次計画策定状況及び子ども若者サポート支援について

H28. 12. 22 第 6 回 出席者 5 名 第 2 次計画における既存事業の判断について

H29. 1. 25 第 7 回 出席者 4 名 平成 28 年度若者の自立支援のための講演会開催について

【環境・文化部会】

H28. 4. 21 第 1 回 出席者 3 名 正副部会長の選出 ほか

H28. 5. 11 第 2 回 出席者 4 名 H28 年度事業、H24 年度からの振り返りについて

H28. 6. 23 第 3 回 出席者 3 名 第 2 次計画策定方針及び計画策定メンバー選出

H28. 9. 20 第 4 回 出席者 3 名 部会事業の実施状況、第 2 次計画進捗状況について

H28. 10. 20 第 5 回 出席者 3 名 部会事業の実施状況、第 2 次計画について

H28. 12. 22 第 6 回 出席者 3 名 第 2 次計画における既存事業の判断について

【産業・交流部会】

- H28. 4. 21 第1回 出席者 6名 正副部会長の選出 ほか
H28. 5. 18 第2回 出席者 6名 H28年度事業、H24年度からの振り返りについて
H28. 6. 22 第3回 出席者 5名 第2次計画策定方針及び計画策定メンバー選出
H28. 10. 26 第4回 出席者 3名 第2次計画、そば打ち体験について
H28. 12. 20 第5回 出席者 5名 第2次計画既存事業の判断について

【コミュニティ部会】

- H28. 4. 21 第1回 出席者 9名 正副部会長の選出 ほか
H28. 5. 20 第2回 出席者 8名 H28年度事業、H24年度からの振り返りについて
H28. 6. 22 第3回 出席者 11名 まちづくり協議会助成事業及び計画策定メンバー選出
H28. 7. 28 第4回 出席者 7名 第2次計画策定状況、地区支援、人材発掘について
H28. 8. 25 第5回 出席者 10名 第2次計画策定状況、なんでも語らナイトについて
H28. 9. 30 第6回 出席者 7名 第2次計画策定状況、なんでも語らナイトについて
H28. 12. 9 第7回 出席者 10名 第2次計画策定状況、次年度以降既存事業の実施方針
H29. 2. 9 第8回 出席者 11名 さんぽく行事カレンダーの発行について

【企画部会】

- H28. 4. 21 第1回 出席者 8名 正副部会長の選出 ほか
H28. 5. 11 第2回 出席者 7名 H24年度からの振り返り ほか
H28. 6. 23 第3回 出席者 6名 第2次計画策定方針及び計画策定メンバー選出
H28. 7. 12 第4回 出席者 7名 さんぽく子ども映画塾プロジェクトについて
H28. 9. 21 第5回 出席者 6名 さんぽく子ども映画塾プロジェクトについて
H28. 10. 20 第6回 出席者 6名 第2次計画策定状況、さんぽくムービーフェスティバルについて
H28. 11. 17 第7回 出席者 7名 さんぽくムービーフェスティバルについて
H28. 12. 9 第8回 出席者 5名 第2次計画策定状況、次年度以降既存事業の実施方針

⑥まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

- H29. 3. 6 平成29年度 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査

（2）各種会議等への出席

- H28. 4. 25 山北地区集落公民館長会議（事務局2名）
H28. 5. 25 第1回山北地区地域審議会（会長）
H28. 7. 12 新潟県ふるさとづくり大会 in 村上 第1回実行委員会（コミュニティ部会長）
H28. 7. 22 日沿道山北地区活性化促進協議会総会（会長ほか6名）
H28. 8. 24 新潟県ふるさとづくり大会 in 村上 第2回実行委員会（コミュニティ部会長）
H28. 9. 21 新潟県ふるさとづくり大会 in 村上 第3回実行委員会（コミュニティ部会長）
H28. 11. 7 第2回山北地区地域審議会（会長）
H28. 11. 13 新潟県ふるさとづくり大会 in 村上（会長以下7名参加、事務局2名）
山北地区代表 中継桜まつり実行委員会から事例発表
H29. 2. 15 第3回山北地区地域審議会（会長）

第2 まちづくり計画に基づく活動

基本目標1 安全安心な地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
①ボランティア活動の普及活動事業	未実施	○ボランティア活動の周知について検討を進めたが、具体的な方法について決定できなかった	
②福祉と健康のまつりへの参画事業	6月12日	○「福祉まつり」実行委員会として参画し、「昔遊び広場」の開設と三流亭楽々さんの落語会開催、わた菓子無料配布を行った	
③地域子育て環境づくり事業	7月～9月	○山北中学校区郷育会議、企画部会と連携し小中学生が作成した「あいさつ標語」を「のぼり旗」として作成。集落や小中学校に配布した	
	9月9日	○山北地区子ども育成支援関係団体による情報交換会参加	
	11月30日	○若者の自立支援推進のため山形県米沢市「NPO法人から・ころセンター」へNPO法人おたすけさんぽくと合同視察研修を行い11名参加	
	2月25日	○「若者の自立支援のための講演会」開催 37名参加	
1-2 高齢者と障がい者にやさしい地域づくり			
①高齢者や障がい者の生きがいづくりの推進	6月～3月	○「高齢者の元気づくり支援事業(座椅子整備)」を4-1-②集落の元気づくり事業に統合して助成金交付	
1-4 防犯・防災と交通安全で安心な地域づくり			
①防犯・防火の推進	未実施	○山北地区青少年育成会議と連携し「防犯パトロール」ステッカーを配布予定したが未実施	

基本目標2 自然と伝統を守り環境にやさしい地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
①環境美化活動推進事業	5月12日、13日	○花いっぱい運動の春夏用花苗を公共施設、集落に配布	
	6月11日	○アートフルロード花壇植栽作業ボランティアの活動に花苗を提供し植栽活動に参加	
	6月26日	○笹川流れトレッキングロード保全活動に協力	
	10月11日	○花いっぱい運動の秋用花苗を公共施設、集落に配布	

2-2 伝統文化を引き継ぐ心豊かな地域づくり			
①伝統芸能等の保存・継承事業	通年	○山北中学校区郷育会議の「郷育事業」を支援した	
2-3 環境にやさしい地域づくり			
①環境フォーラムの開催	未実施	○自主開催ではなく、市の風力発電事業に関する山北地区説明会へ参加する予定であったが、未開催のため未実施	
②ごみゼロプロジェクト事業	6月21日 10月20日	○三校クリーン作戦の合同実施 小中学生、地元集落住民等により海岸4か所で実施 ○地域振興課地域福祉室とさんぼくスポーツ協会主催の事業に協力し健康ウォークに部会員が参加した	

基本目標3 産業振興と交流による活気ある地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
3-1 産業の振興による活気ある地域づくり			
①山北の産業体験ツアーの開催	未実施	○“そば打ち体験”を開催予定したが、参加者不足のため未実施	
②地域産物流通促進事業	6月12日 7月17日 8月11日 9月18日 10月9日	○個人、小規模農家の産物の集約、販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市の開催を支援	
3-2 交流と定住による生きがいのある地域づくり			
①物産販売、観光PR事業	11月28日 ～30日	○新潟市や首都圏の駅等で物産の販売及び観光PR実施団体への支援 開催地：東京都中央区日本橋（ブリッジ新潟）	
②空き家整備事業	事業検討	○部会開催時にまち協としての取り組み方について協議するも、明確な方策がまだ見えていない状況	

基本目標4 集落活動と地域づくり組織支援による地域の再生

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
4-1 集落活動の支援による地域の再生			
①集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	○集落の元気づくり計画策定集落：0	

②集落の元気づくり支援事業	通年	○集落等への活動助成金交付：30 集落、44 事業 1,950 千円を交付 (内：座椅子整備 23 集落、609 千円交付)	
②-2 集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	○備品活用実績：23 団体使用	
③集落懇談会の開催	未実施	○具体的な支援方法等を懇談会等で聞き取りし制度へ反映する	
④集落事業等情報発信強化事業	通年	○まちづくり通信、HP、フェイスブック等の媒体を活用し実施	
⑤集落事業等情報共有事業	通年	○集落の情報共有のためのさんぼく行事カレンダーを3月15日に発行	
⑥支援事業活用バックアップ事業	未実施	○各種支援事業の周知について、都度、案内や周知を進めているため	
⑦集落公民館活動支援事業	6月13日～ 24日	○各集落公民館等へ活動助成金を交付 33 団体 2,132 千円を交付	
⑧集落公民館活動支援事業の検討	未実施	○昨年度のヒアリング、検討を踏まえ若手グループの懇談を計画したが調整がつかず未実施	
4-2 地域づくり組織の支援による地域の活性化			
①地域づくり団体等活動支援事業	通年	○地域づくり団体等への活動助成金の交付 10 団体、11 事業、1,331 千円を交付	

基本目標5 人材育成・住民参加による元気な地域づくりとまちづくり協議会の充実

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
5-1 人材育成による安定した地域づくり			
①地域づくりミニ研修会の開催	未実施	○集落活動の支援による地域再生「集落懇談会」との統合	
②地域づくり研修会等派遣事業	通年	○地域づくり研修会等への参加費用の一部を助成。人材育成を踏まえた事業展開を検討する	
③飲ミニュニケーション・ネットワーク会議	未実施	○人のつながりから地域づくりのネットワークを築くため、他事業と連携したの交流会を検討するが、該当する事業が無く未実施	
④こどもまちづくりグループの結成・育成事業	7月～9月 8月27日 11月26日	○あいさつ運動標語募集とのぼり旗を作成し学校や各集落に配布した ○さんぼく子ども映画塾2016を開催し、地域の子どもの郷土愛の醸成を図った ○さんぼくムービーフェスティバル2016を開催し、地域の皆さんに広く取り組みを周知した	

5-2 住民参加による元気な地域づくり			
① ちづくり通信の発行	年4回	○まちづくり通信の発行（村上市HPへの公開） 第14号6/15、第15号8/15、第16号11/1 第17号2/15	
②まちづくり協議会のHPの開設	通年	○現行のホームページの活用を進め、フェイスブックページの管理運営を継続	
③まちづくり標語募集と標語チラシ作成事業	未実施	○「子どもまちづくりグループ育成事業」に統合	
④地域づくり楽習会の開催	3月12日	○策定する第2次計画を踏まえ、地域活動の事例、団体取り組みの事例、地域調査報告会を実施。終了後参加者による意見交換会を実施 約60名が参加	
⑤地域づくり表彰制度の創設事業	未実施	○実施に向けた検討を行ったが、まちづくり協議会が地域を評価する基準が現状では難しいため、次期計画の中で検討をする	
⑥山北めぐりツアーの開催	未実施	○山北めぐり他事業により実施を検討するが、は調整がつかず未実施 ○マップ作成は本事業の単独開催は難しいと考えるため、次期計画の中で検討を進める	
⑦村上桜ヶ丘高校写真部とのコラボ事業	未実施	○学校側の対応が困難となり未実施	
⑧ふるさと山北の夏祭り事業	未実施	○今後、次期計画の中で山北のメインとなる事業を検討する	
5-3 まちづくり計画の策定とまちづくり協議会の充実			
①山北地区まちづくり計画策定事業	7月13日～ 1月16日	○今後5年間の新たな計画を策定するため、「山北地区まちづくり計画策定プロジェクト」を立ち上げ13名のメンバーで5回検討を進めた	
②先進地視察研修の開催	10月21日	○群馬県川場村「道の駅田園プラザかわば」を中心としたまちづくりについて、日沿道山北地区活性化促進協議会と連携し実施	
③まちづくり協議会事務局員の雇用事業	通年	○協議会の安定運営・事務の効率化を図るため、まちづくり協議会専従事務局員1名を継続雇用	
④まちづくり協議会拠点施設整備事業	通年	○まちづくり協議会の活動の拠点となる施設整備を進めるための基金を積み立て	
⑤視察等受入れ体制整備事業	未実施	○具体的な検討に至らず。パンフレット作成は検討	
⑥まちづくり協議会活性化事業（部会研修等）	通年	○まちづくり協議会委員等の自主研修等に対し助成金を交付。各部会に対し活用の周知を行う	

平成 28 年度百姓やってみ隊推進事業報告

山北地区まちづくり協議会

第 1 年間計画に基づく活動

1. 受託期間

契約日から平成 29 年 3 月 31 日まで

2. 受託額

2,787 千円

3. 構成員

- ・百姓やってみ隊隊員 山北地区外 15 名・山北地区内 14 名
- ・さんぽく暮らし応援プロジェクトメンバー 6 名

4. 運営・管理

- ・百姓やってみ隊専従事務局員 1 名
- ・専用地畑・活動拠点施設管理（4 月～12 月） 8 名・延べ 149 日

5. 定期活動

回数	期日	実習	活動内容	参加者数
第 1 回	5 月 14 日（土）	オリエンテーション 農業 発足式	・年間計画や施設等の説明 ・耕起、畝立て、種まき、苗植え、田植え ・夕食会、自己紹介、決意表明	延べ 26 人
	5 月 15 日（日）	農業	・種まき、苗植え、草むしり	
第 2 回	6 月 11 日（土）	農業 産業興し さんぽく暮らし 夜学・交流会	・草むしり、野菜収穫、大豆苗植え ・さんぽく軽トラ市出店準備 ・焼畑準備（杉集め） ・テーマ「作ってみたい加工品」	延べ 17 人
	6 月 12 日（日）	産業興し 農業	・さんぽく軽トラ市出店 ・除草、間引き	
第 3 回	7 月 16 日（土）	農業 産業興し 計画づくり 交流会	・乾燥ハーブづくり、野菜収穫 ・さんぽく軽トラ市出店準備（ポップづくり） ・加工までを考えた秋冬野菜の作付け計画 ・岩がきで暑気払い	延べ 25 人
	7 月 17 日（日）	産業興し さんぽく暮らし	・さんぽく軽トラ市出店 ・焼畑準備（杉の葉集め）	

第4回	8月6日(土)	さんぽく暮らし 農業	<ul style="list-style-type: none"> ・焼畑準備(杉の葉返し、防火帯づくり) ・焼畑(火入れ、延火警戒) ・野菜収穫 	延べ22人
	8月7日(日)	さんぽく暮らし 農業 加工	<ul style="list-style-type: none"> ・焼畑赤カブ栽培(種まき、水まき) ・野菜収穫 ・百姓隊の野菜を使った昼食づくり(ピザ、ポタージュなど) 	
第5回	9月17日(土)	農業 産業興し 交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・秋冬野菜用に畑の切替、種まき、苗植え、野菜収穫 ・さんぽく軽トラ市出店準備(唐辛子編み、ディスプレイづくり) ・郷土料理などを持ち寄って夕食会 	延べ15人
	9月18日(日)	産業興し	<ul style="list-style-type: none"> ・さんぽく軽トラ市出店 	
第6回	10月8日(土)	農業 さんぽく暮らし 産業興し	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜収穫 ・赤カブ摘み ・さんぽく軽トラ市出店準備(ディスプレイづくり) 	延べ17人
	10月9日(日)	産業興し さんぽく暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・さんぽく軽トラ市出店 ・赤カブ漬(細切り浅漬) 	
第7回	11月12日(土)	さんぽく暮らし 農業 産業おこし 交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・赤カブ摘み、赤カブ洗い ・野菜収穫、根菜の間引き ・さんぽく祭出店準備 ・旬の鮭といくらを持ち寄り夕食会 	延べ21人
	11月13日(日)	産業おこし さんぽく暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・さんぽく祭出店 ・さんぽく祭満喫ツアー 	
第8回	11月26日(土)	農業 加工 さんぽく暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・大豆の豆たたき、選別 ・ハーブティづくり ・「さんぽくムービーフェスティバル2016」参加 	延べ18人
	11月27日(日)	さんぽく暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・赤カブ摘み・赤カブ洗い ・赤カブ漬(切漬) 	
第9回	12月19日(土)	さんぽく暮らし 交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・そば打ち体験・味噌づくり ・大忘年会 	延べ27人
	12月20日(日)	農業	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜収穫、野菜の撤去 	
第10回	3月4日(土)	農業 計画づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・畑の整理、猿対策用電気柵設置 ・さんぽく暮らし実習として「なぎのテラス『仲』」代表者から講話をしていただく 	延べ14人
全10回				延べ202人

平成28年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	2,279,345	2,279,345	0	前年度まちづくり協議会繰越金
2. 補助金等	9,183,000	9,183,000	0	
1 まちづくり交付金	9,183,000	9,183,000	0	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	5,000	5,000	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	5,000	5,000	
4. 事務職員負担金	547,000	487,669	-59,331	百姓やってみ隊社会保険料 76,000円 百姓やってみ隊賃金 471,000円
5. 受託金	2,787,000	2,787,000	0	村上市から平成28年度百姓やってみ隊業務委託費として
6. 繰入金	1,300	170,574	169,274	積立金利子
7. 雑収入	355	4,824	4,469	預金利子等
合計	14,798,000	14,917,412	119,412	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	2,039,000	1,707,366	-331,634	
1 社会保険料	189,000	172,082	-16,918	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,177,000	1,047,090	-129,910	専従事務局員賃金
3 報償費	122,000	122,000	0	会長、副会長、事務局長、部会長、監事の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	59,000	10,034	-48,966	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	0	-10,000	慶弔費
6 消耗品費	81,000	64,142	-16,858	プリンタトナー、用紙代等
7 会議費	110,000	47,002	-62,998	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	36,720	-7,280	封筒印刷代
9 通信運搬費	103,000	102,912	-88	切手、会議案内郵送料等
10 手数料	13,000	324	-12,676	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	86,000	75,060	-10,940	インターネット回線使用料等
12 備品購入費	0	0	0	
13 負担金及び交付金	45,000	30,000	-15,000	日沿道活性化協議会負担金
14 委託料	0	0	0	

2. 事業費	12,180,000	10,672,186	-1,507,814	
1 安全安心部会	940,000	222,233	-717,767	
1-1 元気に暮せる地域づくり事業	230,000	161,753	-68,247	地域子育て環境づくり事業ほか
1-2 高齢者と障がい者にやさしい地域づくり事業	700,000	60,480	-639,520	高齢者の元気づくり支援事業（座椅子整備）
1-3 災害に強い地域づくり事業	0	0	0	
1-4 安全安心な地域づくり事業	10,000	0	-10,000	防犯・防火の啓発事業
2 環境文化部会	945,000	730,990	-214,010	
2-1 自然とともに生きる地域づくり事業	380,000	373,548	-6,452	環境美化活動推進事業
2-2 伝統文化の継承による地域づくり事業	532,000	356,442	-175,558	伝統芸能等の保存・継承事業
2-3 環境にやさしい地域づくり事業	33,000	1,000	-32,000	ごみゼロプロジェクト事業
3 産業交流部会	668,000	493,270	-174,730	
3-1 産業振興による地域づくり事業	508,000	425,270	-82,730	地域産物流通促進事業
3-2 交流と定住による地域づくり事業	160,000	68,000	-92,000	物産販売、観光PR事業
4 コミュニティ部会	5,610,000	5,534,238	-75,762	
4-1 集落活動支援事業	4,610,000	4,203,238	-406,762	集落の元気づくり支援事業、集落公民館活動支援事業ほか
4-2 地域づくり団体等支援事業	1,000,000	1,331,000	331,000	地域づくり団体等支援事業
5 企画部会	1,230,000	904,455	-325,545	
5-1 人材育成による地域づくり事業	450,000	306,610	-143,390	地域づくりミニ研修会の開催ほか
5-2 住民参加による元気な地域づくり事業	500,000	446,833	-53,167	まちづくり通信発行、地域づくり楽習会ほか
5-3 まちづくり協議会の活性化事業	280,000	151,012	-128,988	先進地視察研修、部員研修ほか
6 その他	2,787,000	2,787,000	0	
6-1 百姓やってみ隊推進事業	2,787,000	2,787,000	0	百姓やってみ隊推進事業会計
3. 積立金	500,000	500,000	0	まちづくり協議会拠点施設整備積立金 □
4. 繰出金	1,300	170,574	169,274	拠点施設積立金利子、百姓やってみ隊活動拠点施設積立金
5. 予備費	77,700	50,684	-27,016	
合計	14,798,000	13,100,810	-1,697,190	

収入 14,917,412
 支出 13,100,810
 差引 1,816,602

残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	3,501,836	500,595	4,002,431	積立金500,000円、積立金利子595円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
百姓やってみ隊活動拠点積立金	135,078	169,979	305,057	積立金169,979円

平成28年度 収支決算

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰入金	2,787,000	2,787,000	0	まちづくり協議会会計から
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	32,500	55,200	22,700	
1 会費	0	0	0	
2 事業負担金等	32,500	55,200	22,700	空き家等借上負担金500円×5名×13回
4. 事業収入	100,000	167,650	67,650	軽トラ市出店時等売上
5. 雑収入	500	7	-493	預金利息等
合計	2,920,000	3,009,857	89,857	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	547,000	487,669	-59,331	
1 社会保険料	0	0	0	事務局員社会保険料
2 賃金	0	0	0	事務局員賃金
3 事務局員負担金	547,000	487,669	-59,331	事務局員賃金等まちづくり協議会へ
2. 事業費	2,373,000	2,522,188	149,188	
1 活動実習費	2,220,000	2,300,128	80,128	
1-1 実習地管理作業報償費	774,000	1,029,818	255,818	実習地等の除草作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	38,000	18,000	-20,000	実習地の借上げ及び水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	238,000	228,656	-9,344	活動拠点施設の借上（府屋地内）
1-4 指導員謝礼	30,000	24,000	-6,000	実習者指導謝礼
1-5 機器損料	150,000	85,000	-65,000	活動作業時の軽トラ等使用損料
1-6 需用費	194,000	225,826	31,826	肥料及び燃料等
1-7 修繕費	624,000	258,120	-365,880	関係機材・施設修繕
1-8 原材料費	11,000	777	-10,223	施設修繕時の原材料費
1-9 役務費	149,000	161,098	12,098	印刷製本費等
1-10 負担金	12,000	10,000	-2,000	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	258,833	258,833	レジャーテーブル、イーゼル、コルクボード、パラソル
2 生業体験	148,000	52,081	-95,919	
2-1 指導員謝礼	60,000	12,000	-48,000	各種体験指導員謝礼
2-2 材料費	88,000	40,081	-47,919	体験時に必要となる材料費
3 繰出金	0	169,979	169,979	
4 予備費	5,000	0	-5,000	
合計	2,920,000	3,009,857	89,857	

収入	3,009,857
支出	3,009,857
差引	0

第2号議案

第2次山北地区まちづくり計画（案）について

第2次山北地区まちづくり計画について、別紙（案）のとおり定めます。

平成29年 4月14日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤庄平

平成 年 月 日 議決
山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤庄平

第3号議案

山北地区まちづくり協議会規約の一部を改正する規約の制定について

山北地区まちづくり協議会規約の一部を改正する規約を別記のとおり制定します。

平成29年 4月14日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤庄平

平成 年 月 日 議決

山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤庄平

「別記」

山北地区まちづくり協議会規約の一部を改正する規約
山北地区まちづくり協議会規約の一部を次のように改正する。

第8条第1項第4号中「5名」を「3名」に改め、同条第1項中第5号を第6号とし、同項第4号の次に次の1号を加える。

(5)副部長 6名

第8条第3項中「部長」の次に「及び副部長」を加える。

第13条第4項中「会長が務める。」を「出席する理事及び委員から選出する。」に改める。

第15条第1項中「事務局長及び部長」を「事務局長、部長及び副部長」に改める。

第16条第2項中「招集し、議長となる。」を「招集する。」に改め、同条第4項を第5項とし、同条第3項を第4項とし、同条第2項の次に次の1項を加える。

3 理事会の議長は、出席する理事から選出する。

第17条第1項第1号中「安全・安心部会」を「地域コミュニティ部会」に改め、同項第2号中「環境・文化部会」を「地域パートナーズ部会」に改め、同項第3号中「産業・交流部会」を「地域リーダーズ部会」に改め、同項第4号から第5号までを削り、同条第2項中「協議会の委員」の次に「等」を加え、同条第3項中「副部長」の次に「2名以内」を加える。

附則

この規約は、平成29年4月14日から施行する。

【山北地区まちづくり協議会規約】改正に伴う新旧対照表

新	旧
<p>第1条～第7条（略） （役員）</p> <p>第8条（略） （1）～（3）（略） （4） 部会長 3名 <u>（5） 副部会長 6名</u> <u>（6） 監事 2名</u></p> <p>2（略）</p> <p>3 部会長<u>及び副部会長</u>は、各部会において選出し、会長が選任する。</p> <p>4（略）</p> <p>第9条～第12条（略） （総会）</p> <p>第13条（略） 2・3（略） 4 総会の議長は、<u>出席する理事及び委員から選出する。</u></p> <p>5～7（略） （役員会）</p> <p>第15条 役員会は、会長、副会長、<u>事務局長、部会長及び副部会長</u>で構成し、次の事項を審議する。 （1）・（2）（略）</p> <p>2（略） （理事会）</p> <p>第16条（略） （1）・（2）（略）</p>	<p>第1条～第7条（略） （役員）</p> <p>第8条（略） （1）～（3）（略） （4） 部会長 <u>5名</u> <u>（加える）</u> <u>（5） 監事 2名</u></p> <p>2（略）</p> <p>3 部会長__は、各部会において選出し、会長が選任する。</p> <p>4（略）</p> <p>第9条～第12条（略） （総会）</p> <p>第13条（略） 2・3（略） 4 総会の議長は、<u>会長が務める。</u></p> <p>5～7（略） （役員会）</p> <p>第15条 役員会は、会長、副会長、<u>事務局長及び部会長</u>で構成し、次の事項を審議する。 （1）・（2）（略）</p> <p>2（略） （理事会）</p> <p>第16条（略） （1）・（2）（略）</p>

2 理事会は、必要に応じて会長が召集する。

3 理事会の議長は、出席する理事から選出する。

4 理事会は、委任状を含めた理事の2分の1以上の出席により成立するものとする。

5 理事会の議事は、出席者の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第17条 総会で決定された方針に基づき事業を実施するため、協議会に次の部会を置く。

(1) 地域コミュニティ部会

(2) 地域パートナーズ部会

(3) 地域リーダーズ部会

(削る)

(削る)

2 部会は、協議会の委員等で構成する。

3 部会には、部会長及び副部会長2名以内を置く。

4～7 (略)

附 則

この規約は、平成29年4月14日から施行する。

2 理事会は、必要に応じて会長が召集し、議長となる。
(加える)

3 理事会は、委任状を含めた理事の2分の1以上の出席により成立するものとする。

4 理事会の議事は、出席者の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第17条 総会で決定された方針に基づき事業を実施するため、協議会に次の部会を置く。

(1) 安全・安心部会

(2) 環境・文化部会

(3) 産業・交流部会

(4) コミュニティ部会

(5) 企画部会

2 部会は、協議会の委員__で構成する。

3 部会には、部会長及び副部会長__を置く。

4～7 (略)

第4号議案

平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

平成29年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり定めたいので承認を求めます。

平成29年 4月14日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 議決
山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平

平成 29 年度 事業計画（案）

山北地区まちづくり協議会

第 1 協議会の運営等にかかる活動

（1）協議会の会議等

①総 会（1 回開催）

H29 年 4 月 14 日 通常総会 まちづくり計画、事業・決算報告、事業計画・予算の審議

②理事会（1 回開催）

H30 年 2 月上旬 事業・決算報告、事業計画・予算の検討 ほか

③役員会（4 回開催）

H29 年 5 月下旬 事業展開、今後のスケジュール検討 ほか

H29 年 9 月下旬 事業経過報告、懸案事項の検討 ほか

H30 年 1 月上旬 理事会提案資料の検討 ほか

H30 年 3 月上旬 総会提案資料の検討、地域づくり楽習会の検討 ほか

④活動方針（部会活動）

【コミュニティの支援・連携の推進】

コミュニティ活動の充実を図り、互いに手を携え連携できる地域づくり

○集落活動の支援による地域力の再生

・集落の元気づくり支援事業

・集落懇談会の開催

・集落公民館活動支援事業

○集落、地域間連携の推進支援

○山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進

【各種地域づくり団体の支援・連携の推進】

地域づくり活動を行う団体等を支援または育成するとともに、各団体が連携できる地域づくり

○地域活性化に取り組む団体の支援と育成

・地域づくり団体等活動支援事業

・山北 PR 活動支援事業

・地域産物流通促進事業

さんぽく軽トラ市の開催支援等

・福祉まつり支援事業

・子ども子育て環境づくり事業

○地域づくり団体との連携を推進

・環境美化活動推進事業

三校クリーン作戦、花いっぱい運動等

- ・山北の産業体験ツアー
各体験講習会等の開催等

【地域人材育成の推進】

- 地域を担う人材を育成
 - ・地域づくり楽習会の開催
 - ・先進地視察研修
 - ・協議会活性化事業
- 地域の未来を担う子どもたちの育成
 - ・山北地区地域の担い手育成事業
山北中学区郷育事業等支援等
 - ・地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業
あいさつ運動のぼり旗整備、さんぽく子ども映画塾の開催等

【山北地区まちづくり協議会の安定運営】

永続的な活動を目指した組織運営

- 地区住民が結集した自主事業の実施による絆の強化
 - ・百姓やってみ隊推進事業
- 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供
 - ・まちづくり通信の発行
 - ・集落行事カレンダーの発行
 - ・ホームページ、SNS を活用した情報発信
- 活動拠点の整備を推進

⑤監 査（1回開催）

H29. 4. 7 事務及び会計監査

まちづくり協議会助成金交付等審査会（2回開催）

H29年 9月下旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の追加審査（平成29年度分）

H30年 3月上旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（平成30年度分）

（2）各種会議等への出席

- 地域審議会への出席（会長）
- 地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）
- 日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（会長ほか4名）

（3）その他

- 各種地域づくり団体等の視察受け入れ（役員、事務局）

第3期百姓やってみ隊 実施計画

1 実施主旨

週末百姓やってみ隊から転換し3年目を迎える今年度。

「さんぼく暮らし実践プログラム」として当初、交流定住の具現化を図るため、農業実習を主とした1年目、収穫物の加工実習を主とした2年目、3年目は産業興しを主とする内容として、転換期の平成27年度に計画し、毎年度、参加者を募集し実践してきました。

しかし、転換期と同時期に「山北地区まちづくり協議会」への業務を委託し実施してきた状況もあり、現状では、当初の計画のとおり、進展が図られていないところもあります。

そのため、第3期「百姓やってみ隊」では、「さんぼく暮らし実践プログラム」の具現化を図るため、より山北地区内の各地域で地域の皆さんと共に活動を展開する方向で、参加者を募集し実践する計画とします。

2 実施概要

(1) 募集概要

- ① 山北地区外に住所を有する方で
 - ・ 帰農や田舎暮らしをお考えの方
 - ・ 地域の資源を活かした起業の提案や実践をお考えの方
 - ・ 山北地区の恵みや人との交流をお考えの方

② 募集人員 10人

③ 参加費 無料

④ 募集期間 平成29年4月

(2) 活動期間 平成29年4月～平成30年3月

(3) 活動場所 村上市山北地区内

(4) 実践概要

① 畑作実践プログラム 4月～11月（基礎部分）

地域の人の指導の下、個人管理の畑と共同で管理する畑の耕作をします。

② 稲作実践プログラム 5月～10月（隊員実費対応）

地区内において、稲作の作付を田植えから稲刈りまで体験できるプログラムを提供します。

③ そばづくり実践プログラム 8月～10月（隊員実費対応）

地区内において、そばづくりの種まきから収穫そば打ちまで体験できるプログラムを提供できます。

④ 各種加工実習プログラム（隊員実費対応）

作付した作物の加工実習を希望により実施できます。

⑤ 販売実践プログラム（隊員実費対応）

作付した作物、あるいは加工した食品等の販売体験ができます。

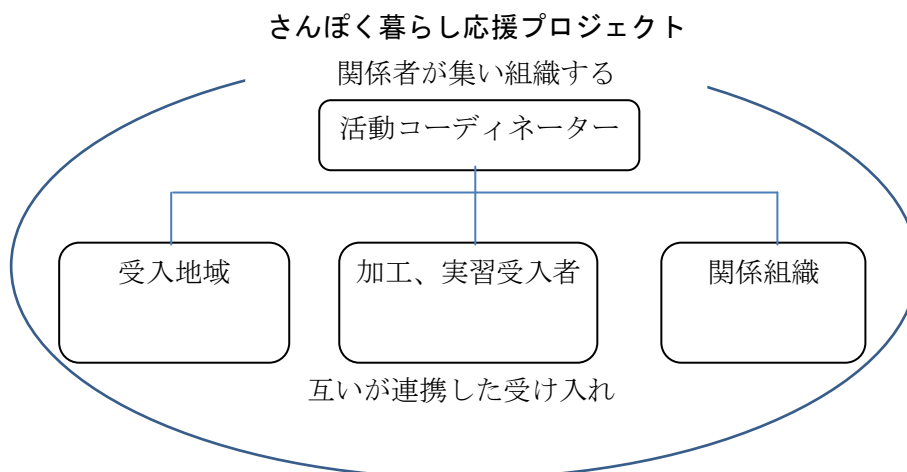
3 実施体制

山北地区まちづくり協議会を業務委託先として事業を実施します。

(1) 山北地区まちづくり協議会での実施体制

- ① 「さんぼく暮らし応援プロジェクト」の体制を構築し実施します。

まちづくり協議会が主となり、受け入れ地域、受け入れ者が参画する以下の組織体制を構築し、実施します。



4 実施による効果

- (1) 活動をより具体的に各地域において実践することにより、地域の人とのつながりを強化。
- (2) 地域の人と共に作業を行うことによるつながりの強化
- (3) 交流から定住への促進

平成29年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	1,816,602	2,279,345	-462,743	
2. 補助金等	9,127,000	9,183,000	-56,000	
1 まちづくり交付金	9,127,000	9,183,000	-56,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	538,000	547,000	-9,000	百姓隊専従事務局（4月～3月分） 社会保険料2/5案分75,000円 賃金2/5案分463,000円
5. 受託金	2,788,000	2,787,000	1,000	村上市から平成29年度百姓やってみ隊業務委託 費として
6. 繰入金	101,300	1,300	100,000	積立金利子1,300円 百姓やってみ隊推進事業100,000円
7. 雑収入	98	355	-257	預金利子等
合計	14,371,000	14,798,000	-427,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	2,152,000	2,039,000	113,000	
1 社会保険料	193,000	189,000	4,000	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,218,000	1,177,000	41,000	専従事務局員賃金
3 報償費	177,000	122,000	55,000	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費 弁償分として
4 旅費	59,000	59,000	0	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	10,000	0	慶弔費
6 消耗品費	81,000	81,000	0	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	123,000	110,000	13,000	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	44,000	0	封筒印刷代
9 通信運搬費	103,000	103,000	0	会議案内等郵送料等
10 手数料	13,000	13,000	0	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	86,000	86,000	0	会場使用料等
12 備品購入費	0	0	0	書類保管庫、パソコン、プリンタ
13 負担金及び交付金	45,000	45,000	0	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	

項目	本年度	前年度	増減	説明
2. 事業費	11,186,000	11,272,000	-86,000	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,310,000	4,310,000	0	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	4,310,000	4,310,000	0	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援	0	0	0	
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	0	0	0	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,153,000	2,263,000	-110,000	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,725,000	1,835,000	-110,000	地域づくり団体支援、山北PR活動、地域産物流通促進、福祉まつり支援
2-2 地域づくり団体との連携推進	428,000	428,000	0	環境美化活動、産業体験ツアー
			0	
3 地域人材育成の推進	1,420,000	1,262,000	158,000	
3-1 地域を担う人材を育成	670,000	490,000	180,000	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	750,000	772,000	-22,000	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	3,303,000	3,437,000	-134,000	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	2,788,000	2,937,000	-149,000	百姓やってみ隊推進事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	515,000	500,000	15,000	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
3. 積立金	600,000	500,000	100,000	まちづくり協議会拠点施設整備積立金500,000円 百姓やってみ隊活動拠点整備100,000円
4. 繰出金	1,300	1,300	0	積立金利子を積立金へ繰出し1,300円
5. 予備費	431,700	77,700	354,000	
※ 旧計画搭載予算	0	908,000	-908,000	高齢者支援、防災啓発、ゴミゼロプロ、空き屋対策、写真部コラボ、計画策定、パンフ作成
合計	14,371,000	14,798,000	-427,000	

収支差引なし

※1 予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

※2 平成29年度は、第2次山北地区まちづくり計画に基づく事業実施の初年度であるため、具体的な事業実施計画は、当該年度中に各部会で計画し、5ヶ年の計画期間内で実施する。そのため、当該予算は、平成28年度予算を踏まえた暫定的な予算であり、年度中の組み替えもあるため、都度上記同様に役員会の承認を得て理事会へ報告をする。

平成29年度 百姓やってみ隊推進事業収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰入金	2,788,000	2,787,000	1,000	まちづくり協議会会計から 受託金2,788,000円
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	32,500	-32,500	
1 会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	32,500	-32,500	
4. 事業収入	100,000	100,000	0	軽トラ市出店時等売上
5. 雑収入	1,000	500	500	預金利子等
合計	2,889,000	2,920,000	-31,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	538,000	547,000	-9,000	
1 事務局員負担金	538,000	547,000	-9,000	事務局員賃金等まちづくり協議会へ
2. 事業費	2,250,000	2,368,000	-118,000	
1 活動実習	2,250,000	2,220,000	30,000	
1-1 活動コーディネート及び 実習地管理作業報償費	1,381,000	774,000	607,000	活動コーディネート及び実習地除草作業等謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	38,000	38,000	0	実習地の借上げ及び水利利用者礼
1-3 活動拠点施設	238,000	238,000	0	活動拠点施設の借上（府屋地内）
1-4 指導員謝礼	100,000	30,000	70,000	実習指導謝礼
1-5 機器損料	155,000	150,000	5,000	活動作業時の軽トラ等使用損料
1-6 需用費	188,000	194,000	-6,000	肥料及び燃料等
1-7 修繕料	19,000	624,000	-605,000	関係機材・施設修繕
1-8 原材料費	54,000	11,000	43,000	施設修繕時の原材料等
1-9 役務費	65,000	149,000	-84,000	印刷製本費等
1-10 負担金	12,000	12,000	0	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	0	0	
2 生業体験	0	148,000	-148,000	
2-1 指導員謝礼	0	60,000	-60,000	各種体験指導員謝礼
2-2 材料費	0	88,000	-88,000	体験時に必要となる材料費
3. 繰出金	100,000	0	100,000	施設整備積立金へ
4. 予備費	1,000	5,000	-4,000	
合計	2,889,000	2,920,000	-31,000	

収支差引なし

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。